

# 第 57 回

## 岐阜市中小企業景況調査結果

### 1 調査要領

- (1) 調査時期 令和 3 年 7 月
- (2) 調査依頼企業数 300 企業
- (3) 調査対象期間 令和3年 1- 6月期実績(今期)  
令和3年 7-12月期見通し(来期)
- (4) 回答状況 有効回答数 187 企業  
有効回答率 62.3 %

#### 《業種別内訳》

業 種	依頼数	回答数	回答率
製造業	50	32	64.0%
農林漁業	1	1	100.0%
建設業	36	25	69.4%
情報通信業	2	2	100.0%
運輸業、郵便業	6	3	50.0%
卸売業、小売業	91	61	67.0%
金融業、保険業	3	2	66.7%
不動産業、物品賃貸業	16	11	68.8%
学術研究、専門・技術サービス業	9	6	66.7%
宿泊業、飲食サービス業	15	12	80.0%
生活関連サービス業、娯楽業	32	11	34.4%
医療、福祉業	14	9	64.3%
サービス業(他に分類されないもの)	25	12	48.0%
合 計	300	187	62.3%

### (5) 調査事項

- ① 売上高(受注高) ② 採算水準  
③ 製品(商品)在庫 ④ 資金繰り  
⑤ 借入難易 ⑥ 設備投資  
⑦ 経営上の問題点 ⑧ 業況判断  
⑨ 従業員の充足状況  
⑩ DX(デジタル・トランスフォーメーション)
- ⑪ 業績への影響 ⑫ 主なマイナス要因  
⑬ 事業活動面の対策状況 ⑭ 勤務体制  
⑮ 必要であると考えられる支援 ⑯ 活用した支援策
- ※⑪～⑯は新型コロナウイルス感染症に関する特別調査

## 2 調査結果概要

### 業況は大幅に悪化

業況判断DIは前期比で3.9ポイント改善して▲42.3となり、来期は4.9ポイント改善する見込。  
業種別にみると、不動産、宿泊業・飲食サービス業、医療・福祉業、学術研究、専門・技術サービス業、サービス業（他に分類されないもの）で業況判断DIが悪化している。  
業況判断DI以外の数値では採算DIが▲13.4%と、令和3年1月調査に続き黒字企業数が赤字企業数を下回った。  
従業員の充足状況は、令和3年1月調査とは逆に、従業員数を不足とする企業が過剰とする企業を上回った。  
デジタル・トランスフォーメーションについて、「取り組んでいる」又は「検討している」の企業は41.4%であり、「取り組む予定はない」とする企業は58.6%であった。

### (1)全体の景況

#### ①売上高

今期、売上が「増加した」とする企業は、17.6%と前期の16.3%から1.3ポイントの増加となった。  
一方、「減少した」とする企業は、47.1%と前期の54.7%から7.6ポイントの減少となった。  
DI値は、8.9ポイント改善して▲29.5となった。

	増加	横ばい	減少	DI
前期 (R2年 7- 12月)	16.3%	29.0%	54.7%	▲ 38.4
今期 (R3年 1- 6月)	17.6%	35.3%	47.1%	▲ 29.5
来期見込 (R3年 7 - 12月)	19.4%	44.6%	36.0%	▲ 16.6

#### ②採算水準

今期、採算が「黒字」とする企業は、26.2%と前期の28.9%から2.7ポイントの減少となった。  
一方、「赤字」とする企業は、39.6%と前期の43.7%から4.1ポイントの減少となった。  
DI値は、1.4ポイント改善して▲13.4となった。

	黒字	収支均衡	赤字	DI
前期 (R2年 7- 12月)	28.9%	27.4%	43.7%	▲ 14.8
今期 (R3年 1- 6月)	26.2%	34.2%	39.6%	▲ 13.4
来期見込 (R3年 7 - 12月)	24.9%	39.4%	35.7%	▲ 10.8

#### ③製品（商品）在庫

今期、製品（商品）在庫が「不足」とする企業は、8.8%と前期の4.0%から4.8ポイントの増加となった。  
一方、「過剰」とする企業は、15.4%と前期の19.2%から3.8ポイントの減少となった。

	不足	適正	過剰	不足-過剰
前期 (R2年 7- 12月)	4.0%	76.8%	19.2%	▲ 15.2
今期 (R3年 1- 6月)	8.8%	75.8%	15.4%	▲ 6.6

#### ④資金繰り

今期、資金繰りが「楽になった」とする企業は、8.0%と前期の10.6%から2.6ポイントの減少となった。  
一方、「苦しくなった」とする企業は、19.3%と前期の28.0%から8.7ポイントの減少となった。  
DI値は、6.1ポイント改善して▲11.3となった。

	楽になった	変わらない	苦しくなった	DI
前期 (R2年 7- 12月)	10.6%	61.4%	28.0%	▲ 17.4
今期 (R3年 1- 6月)	8.0%	72.7%	19.3%	▲ 11.3
来期見込 (R3年 7 - 12月)	3.7%	69.6%	26.7%	▲ 23.0

### ⑤借入難易

今期、借入が「容易になった」とする企業は、7.0%と前期の10.6%から3.6ポイントの減少となった。  
一方、「難しくなった」とする企業は、3.7%と前期の4.8%から1.1ポイントの減少となった。  
DI値は、2.5ポイント悪化して3.3となった。

	容易になった	変わらない	難しくなった	DI
前 期 (R2年 7- 12月)	10.6%	84.6%	4.8%	5.8
今 期 (R3年 1- 6月)	7.0%	89.3%	3.7%	3.3

### ⑥設備投資

今期、設備投資を「行った」とする企業は、23.0%と前期の25.3%から2.3ポイントの減少となった。  
一方、「行わなかった」とする企業は、77.0%と前期の74.7%から2.3ポイントの増加となった。

	行った	行わなかった
前 期 (R2年 7- 12月)	25.3%	74.7%
今 期 (R3年 1- 6月)	23.0%	77.0%
来期見込 (R3年 7 - 12月)	25.7%	74.3%

### ⑦経営上の問題点

(別紙)

### ⑧業況判断

今期、業況が「良かった」とする企業は、15.0%と前期の16.9%から1.9ポイントの減少となった。  
一方、「悪かった」とする企業は、57.3%と前期の63.1%から5.8ポイントの減少となった。  
DI値は、3.9ポイント改善して▲42.3となった。

	良かった	良悪なし	悪かった	DI
前 期 (R2年 7- 12月)	16.9%	20.0%	63.1%	▲ 46.2
今 期 (R3年 1- 6月)	15.0%	27.7%	57.3%	▲ 42.3
来期見込 (R3年 7 - 12月)	16.1%	30.4%	53.5%	▲ 37.4

### ⑨従業員の充足状況

今期、従業員数が「不足」とする企業は、21.9%と前期の19.4%から2.5ポイントの増加となった。  
一方、「過剰」とする企業は、14.8%と前期の21.5%から6.7ポイントの減少となった。  
「適正」とする企業は63.3%であり、「不足」とする企業が「過剰」とする企業を7.1ポイント上回っている。

	不足	適正	過剰	不足-過剰
前 期 (R2年 7- 12月)	19.4%	59.1%	21.5%	▲ 2.1
今 期 (R3年 1- 6月)	21.9%	63.3%	14.8%	7.1

### ⑩DX (デジタル・トランスフォーメーション)

DXについて、「取り組んでいる・予定している」又は「検討している」の企業は、全体の41.4%となった。  
DXを活用している業務領域は、「顧客管理」が全体の29.9%となった。

	企業構成比
取り組んでいる・取り組みを予定している	21.9%
検討している	19.5%
取り組む予定はない	58.6%

	企業構成比
顧客管理	29.9%
財務・会計	21.6%
受発注	19.6%
在庫管理	11.3%
人事・労務	11.3%
その他	6.3%

## ～新型コロナウイルス感染症対応に関する特別調査～

### ⑪業績への影響

回答日現在(令和3年7月)までの新型コロナウイルス感染症による売上高の影響について、マイナス影響が発生した企業は77.5%に上った。  
一方、プラス影響が発生した企業と変化なしとする企業は19.8%であった。

現在までの業績への影響	企業構成比
大幅なマイナス影響が発生した	42.2%
一部にマイナス影響が発生した	35.3%
プラス影響が発生した	4.8%
変化なし	15.0%
分からない	2.7%

今後の業績の見通し	企業構成比
マイナスが拡大する	21.4%
マイナスが縮小する	19.8%
マイナスからプラスに転じる	10.2%
引き続きプラスになる	1.1%
プラスからマイナスに転じる	3.7%
変化なし	16.0%
分からない	27.8%

### ⑫主なマイナス要因

⑪でマイナス影響が発生した企業の主なマイナス要因について最も多かったのが「国内営業・販売の減少」(48.5%)であった。

主なマイナス要因	企業構成比
国内営業・販売の減少	48.5%
活動自粛	23.1%
国内外出・移動制限	7.7%
国内物流・生産の減少	5.4%
国外物流・生産の減少	4.6%
国外営業・販売の減少	3.1%
固定費負担増	2.3%
サプライチェーンの棄損	1.5%
その他	3.8%

### ⑬事業活動面の対策状況

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う、事業活動の対策として、最も多かったのが「公的支援策の活用・情報収集(22.4%)」であった。

対策状況	企業構成比
公的支援策の活用・情報収集	22.4%
既存送品・サービスの提供方法の見直し	13.2%
金融機関などの活用・情報収集	11.8%
新たな商品・サービスの開発	11.6%
営業活動・打合せのオンライン化	10.6%
対策がわからない	10.4%
対策は必要ない	4.7%
設備投資計画の延期・延長	4.2%
事業自体の休廃業	3.3%
販売拠点の縮小・一時閉鎖	2.8%
雇用従業員数・役員数の削減	1.9%
事業自体の譲渡	0.9%
海外別拠点での代替生産や販売	0.7%
国内別拠点での代替生産や販売	0.5%
その他	1.0%

#### ⑭勤務体制

新型コロナウイルス感染症の拡大に起因し、勤務体制を変更した企業が67.4%であった。  
そのうち、約7割の企業が回答日現在も勤務体制の変更を維持している。

勤務体制の変更の実施	企業構成比
変更していない	67.4%
変更した	32.6%

勤務体制の内容	企業構成比
勤務日数の変更	25.0%
休業・自宅待機	24.2%
出退勤時間の見直し(フレックスタイムの利用)	23.4%
会議・事務手続きのオンライン化	12.5%
テレワーク(在宅勤務)の実施	12.5%
サテライトオフィス活用	0.8%

現在の実施状況	企業構成比
実施している	73.7%
実施していない	26.3%

#### ⑮必要であると考えられる支援

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、自社で求められている支援として「従業員の雇用に関する支援(17.2%)」が最も多く、次いで「新型コロナウイルス感染症対策に伴う経費補助(15.7%)」であった。

必要な支援	企業構成比
従業員の雇用に関する支援	17.2%
新型コロナウイルス感染症対策に伴う経費補助	15.7%
資金繰り支援(融資)	12.5%
販売開拓支援	9.1%
IT導入相談・経費補助	7.0%
DX(デジタル・トランスフォーメーション)推進支援	6.3%
事業承継支援	5.7%
起業・創業・新事業開発支援	4.2%
経営相談	4.2%
事業継続計画作成支援	3.4%
テレワークなどへの支援	3.1%
その他	0.8%
特になし	10.8%

#### ⑯活用した支援策

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活用した支援策として「持続化給付金(国)(36.6%)」が最も多く、次いで「雇用調整助成金(国)(19.2%)」であった。

必要な支援	企業構成比
持続化給付金(国)	36.6%
雇用調整助成金(国)	19.2%
一時支援金(国)	9.4%
家賃支援給付金(国)	8.7%
小規模事業者持続化金(県)	4.9%
小規模事業者持続化金(国)	3.8%
生産性革命推進事業(国)	0.3%
その他	0.3%
なし	16.8%

⑦経営上の問題点

※23項目のうち3項目以内で複数回答。回答企業がいずれの項目も選択しない場合は「特に問題なし」1件として計上。

【全体】																							
前期	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	9位	11位	12位	13位	14位	15位	17位	18位	19位	19位	21位	21位	その他	問題なし
	民間需要停滞	取引先減少	価格競争激化	従業員不足	設備狭小・老朽化	仕入単価上昇	人件費増加	税負担増加	後継者難	熟練技術者確保	大企業進出による競争激化	新規参入者増加	間接費増加	官公需要停滞	仕入先からの値上り要請	販売先からの値下り要請	事業資金借入難	売掛金回収難	支払条件悪化	金利負担増加	輸入品による圧迫	輸出困難	その他
今期	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位	13位	14位	14位	16位	18位	19位	20位	21位	21位	その他	問題なし
	民間需要停滞	価格競争激化	仕入単価上昇	従業員不足	取引先減少	設備狭小・老朽化	人件費増加	後継者難	熟練技術者確保	大企業進出による競争激化	税負担増加	新規参入者増加	仕入先からの値上り要請	間接費増加	官公需要停滞	販売先からの値下り要請	金利負担増加	支払条件悪化	売掛金回収難	事業資金借入難	輸入品による圧迫	輸出困難	その他
	16.7%	10.0%	9.6%	8.6%	7.8%	6.6%	6.4%	5.4%	4.6%	4.6%	3.4%	2.8%	2.6%	2.4%	1.4%	1.2%	0.6%	0.4%	0.4%	0.2%	1.4%	1.3%	
	13.1%	10.6%	10.4%	9.6%	8.9%	7.5%	5.4%	5.0%	4.6%	3.7%	3.3%	2.7%	1.9%	1.5%	1.5%	1.2%	1.0%	0.8%	0.6%	0.4%	0.4%	2.9%	1.8%

【製造業】																							
前期	1位	2位	3位	4位	4位	4位	7位	7位	9位	10位	10位	12位	12位	14位	14位	14位	14位	19位	19位	19位	19位	その他	問題なし
	民間需要停滞	価格競争激化	設備狭小・老朽化	熟練技術者確保	仕入単価上昇	取引先減少	後継者難	従業員不足	人件費増加	税負担増加	官公需要停滞	仕入先からの値上り要請	販売先からの値下り要請	輸入品による圧迫	輸出困難	金利負担増加	間接費増加	新規参入者増加	支払条件悪化	売掛金回収難	事業資金借入難	大企業進出による競争激化	その他
今期	1位	2位	3位	4位	5位	7位	8位	8位	9位	10位	12位	12位	14位	14位	14位	14位	19位	19位	19位	19位	その他	問題なし	
	仕入単価上昇	設備狭小・老朽化	民間需要停滞	価格競争激化	取引先減少	熟練技術者確保	従業員不足	後継者難	間接費増加	人件費増加	官公需要停滞	税負担増加	輸入品による圧迫	支払条件悪化	輸出困難	仕入先からの値上り要請	金利負担増加	大企業進出による競争激化	売掛金回収難	事業資金借入難	新規参入者増加	その他	なし
	17.0%	12.5%	10.2%	8.0%	8.0%	8.0%	5.7%	5.7%	4.5%	3.4%	3.4%	2.3%	2.3%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	1.2%
	13.9%	11.4%	10.1%	10.1%	8.9%	7.6%	5.1%	3.8%	3.8%	3.8%	3.8%	2.5%	2.5%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	2.4%

【農林漁業】																							
前期	1位	2位	3位	4位	4位	7位	7位	9位	10位	10位	12位	12位	14位	14位	14位	14位	19位	19位	19位	19位	その他	問題なし	
	民間需要停滞	価格競争激化	設備狭小・老朽化	熟練技術者確保	仕入単価上昇	取引先減少	後継者難	従業員不足	人件費増加	税負担増加	官公需要停滞	仕入先からの値上り要請	販売先からの値下り要請	輸入品による圧迫	輸出困難	金利負担増加	間接費増加	新規参入者増加	支払条件悪化	売掛金回収難	事業資金借入難	大企業進出による競争激化	その他
今期	1位	1位	1位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	その他	問題なし
	人件費増加	仕入単価上昇	新規参入者増加	支払条件悪化	売掛金回収難	後継者難	税負担増加	輸入品による圧迫	輸出困難	設備狭小・老朽化	仕入先からの値上り要請	販売先からの値下り要請	熟練技術者確保	従業員不足	事業資金借入難	金利負担増加	間接費増加	取引先減少	民間需要停滞	官公需要停滞	価格競争激化	大企業進出による競争激化	その他
	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%

【建設業】																							
前期	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	7位	7位	7位	11位	12位	12位	12位	12位	16位	16位	16位	16位	16位	16位	その他	問題なし
	民間需要停滞	従業員不足	価格競争激化	熟練技術者確保	人件費増加	税負担増加	後継者難	仕入単価上昇	取引先減少	官公需要停滞	間接費増加	売掛金回収難	設備狭小・老朽化	事業資金借入難	大企業進出による競争激化	支払条件悪化	輸入品による圧迫	輸出困難	仕入先からの値上り要請	販売先からの値下り要請	金利負担増加	新規参入者増加	その他
今期	1位	2位	2位	4位	6位	6位	6位	9位	10位	10位	10位	13位	13位	13位	13位	16位	18位	18位	18位	18位	18位	その他	問題なし
	従業員不足	仕入単価上昇	価格競争激化	民間需要停滞	人件費増加	設備狭小・老朽化	熟練技術者確保	取引先減少	仕入先からの値上り要請	後継者難	税負担増加	官公需要停滞	売掛金回収難	販売先からの値下り要請	事業資金借入難	間接費増加	新規参入者増加	支払条件悪化	輸入品による圧迫	輸出困難	金利負担増加	大企業進出による競争激化	その他
	16.9%	15.4%	13.8%	12.3%	7.7%	6.2%	4.6%	4.6%	4.6%	3.1%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
	20.5%	13.7%	13.7%	9.6%	6.8%	5.5%	5.5%	5.5%	4.1%	2.7%	2.7%	2.7%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【情報通信業】																							
前期	1位	1位	1位	1位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	5位	その他	問題なし
	従業員不足	民間需要停滞	官公需要停滞	価格競争激化	支払条件悪化	売掛金回収難	後継者難	税負担増加	輸入品による圧迫	輸出困難	設備狭小・老朽化	仕入先からの値上り要請	販売先からの値下り要請	熟練技術者確保	事業資金借入難	金利負担増加	間接費増加	人件費増加	仕入単価上昇	取引先減少	新規参入者増加	大企業進出による競争激化	その他
今期	1位	2位	2位	2位	2位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	その他	問題なし
	従業員不足	人件費増加	民間需要停滞	官公需要停滞	価格競争激化	支払条件悪化	売掛金回収難	後継者難	税負担増加	輸入品による圧迫	輸出困難	設備狭小・老朽化	仕入先からの値上り要請	販売先からの値下り要請	熟練技術者確保	事業資金借入難	金利負担増加	間接費増加	仕入単価上昇	取引先減少	新規参入者増加	大企業進出による競争激化	その他
	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-0.1%

【運輸業、郵便業】																							
前期	1位	1位	1位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	4位	その他	問題なし
	間接費増加	民間需要停滞	価格競争激化	支払条件悪化	売掛金回収難	後継者難	税負担増加	輸入品による圧迫	輸出困難	設備狭小・老朽化	仕入先からの値上り要請	販売先からの値下り要請	熟練技術者確保	従業員不足	事業資金借入難	金利負担増加	人件費増加	仕入単価上昇	取引先減少	官公需要停滞	大企業進出による競争激化	新規参入者増加	その他
今期	1位	1位	1位	4位	4位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	6位	その他	問題なし
	従業員不足	人件費増加	仕入単価上昇	後継者難	熟練技術者確保	支払条件悪化	売掛金回収難	税負担増加	輸入品による圧迫	輸出困難	設備狭小・老朽化	仕入先からの値上り要請	販売先からの値下り要請	事業資金借入難	金利負担増加	間接費増加	取引先減少	民間需要停滞	官公需要停滞	価格競争激化	新規参入者増加	大企業進出による競争激化	その他
	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
	25.0%	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【卸売業、小売業】																								
前期	1位	2位	3位	4位	4位	6位	7位	8位	8位	10位	11位	11位	13位	15位	15位	17位	17位	17位	17位	20位	20位	20位	その他	問題なし
	民間需要停滞	取引先減少	仕入単価上昇	設備狭小・老朽化	価格競争激化	従業員不足	人件費増加	後継者難	大企業進出による競争激化	販売先からの値下り要請	熟練技術者確保	事業資金借入難	新規参入者増加	仕入先からの値上り要請	官公需要停滞	支払条件悪化	売掛金回収難	間接費増加	輸入品による圧迫	輸出困難	金利負担増加	その他	なし	
今期	1位	2位	3位	4位	5位	6位	8位	8位	8位	8位	11位	12位	12位	12位	15位	15位	15位	15位	19位	20位	20位	20位	その他	問題なし
	民間需要停滞	取引先減少	価格競争激化	仕入単価上昇	従業員不足	大企業進出による競争激化	設備狭小・老朽化	後継者難	熟練技術者確保	人件費増加	仕入先からの値上り要請	販売先からの値下り要請	間接費増加	新規参入者増加	支払条件悪化	売掛金回収難	税負担増加	金利負担増加	事業資金借入難	輸入品による圧迫	輸出困難	官公需要停滞	その他	なし
	19.9%	15.2%	10.5%	8.2%	8.2%	7.0%	4.7%	4.1%	4.1%	2.9%	2.3%	2.3%	1.8%	1.2%	1.2%	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%	1.8%	1.0%	
	15.5%	14.9%	11.2%	10.6%	6.8%	5.6%	4.3%	3.7%	3.7%	2.5%	1.9%	1.9%	1.9%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	0.6%	0.0%	0.0%	4.3%	2.1%	





## (2)業種別の景況

### ① 製造業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 47.1	▲ 20.6	▲ 9.1	▲ 23.5	3.0	29.4	▲ 70.6	▲ 15.1
今 期	6.3	9.3	9.3	▲ 3.1	3.1	34.4	▲ 31.2	9.3
来期見通し	▲ 15.6	▲ 6.2	-	▲ 21.9	-	46.9	▲ 40.6	-

### ② 農林漁業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 100.0	0.0	▲ 100.0	0.0	0.0	100.0	▲ 100.0	0.0
今 期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 100.0	100.0
来期見通し	0.0	0.0	-	0.0	-	0.0	0.0	-

### ③ 建設業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 28.0	12.0	14.3	▲ 8.0	0.0	20.0	▲ 24.0	24.0
今 期	▲ 20.0	16.0	0.0	4.0	4.0	12.0	▲ 20.0	32.0
来期見通し	▲ 28.0	▲ 8.0	-	▲ 36.0	-	28.0	▲ 32.0	-

### ④ 情報通信業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	0.0	50.0	0.0	50.0	100.0	50.0	50.0	100.0
今 期	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	100.0	50.0
来期見通し	0.0	50.0	-	▲ 50.0	-	50.0	50.0	-

### ⑤ 運輸業、郵便業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
今 期	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	▲ 33.3
来期見通し	0.0	33.4	-	0.0	-	100.0	0.0	-



⑥ 卸売業、小売業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 30.8	▲ 23.1	▲ 27.0	▲ 10.8	3.0	18.5	▲ 43.1	▲ 6.1
今 期	▲ 32.8	▲ 18.0	▲ 15.2	▲ 3.3	1.7	11.5	▲ 42.5	3.4
来期見通し	3.3	▲ 9.8	-	▲ 11.5	-	14.8	▲ 32.8	-

⑦ 金融業、保険業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	50.0	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	50.0	▲ 100.0	▲ 50.0
今 期	▲ 100.0	▲ 100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	▲ 100.0	0.0
来期見通し	0.0	▲ 50.0	-	0.0	-	100.0	▲ 50.0	-

⑧ 不動産業、物品賃貸業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 25.0	37.5	0.0	0.0	▲ 12.5	25.0	▲ 12.5	▲ 12.5
今 期	▲ 45.4	▲ 18.2	0.0	▲ 27.3	▲ 9.1	27.3	▲ 45.4	0.0
来期見通し	▲ 54.5	▲ 18.2	-	▲ 45.5	-	18.2	▲ 36.4	-

⑨ 学術研究、専門・技術サービス業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 66.6	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0	▲ 66.6	20.0
今 期	▲ 50.0	▲ 83.3	0.0	▲ 33.3	0.0	33.3	▲ 83.4	▲ 16.6
来期見通し	0.0	▲ 33.3	-	▲ 50.0	-	0.0	▲ 16.7	-

⑩ 宿泊業、飲食サービス業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 41.6	▲ 75.0	0.0	▲ 41.7	9.1	33.3	▲ 66.7	▲ 41.7
今 期	▲ 83.3	▲ 91.7	0.0	▲ 75.0	16.7	25.0	▲ 100.0	▲ 25.0
来期見通し	0.0	▲ 75.0	-	▲ 41.6	-	25.0	▲ 58.3	-

⑪ 生活関連サービス業、娯楽業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 78.6	▲ 42.8	50.0	▲ 30.8	23.1	14.3	▲ 92.9	0.0
今 期	▲ 81.8	▲ 54.5	0.0	▲ 27.3	0.0	9.1	▲ 72.8	0.0
来期見通し	▲ 63.6	▲ 20.0	-	▲ 18.2	-	9.1	▲ 63.6	-

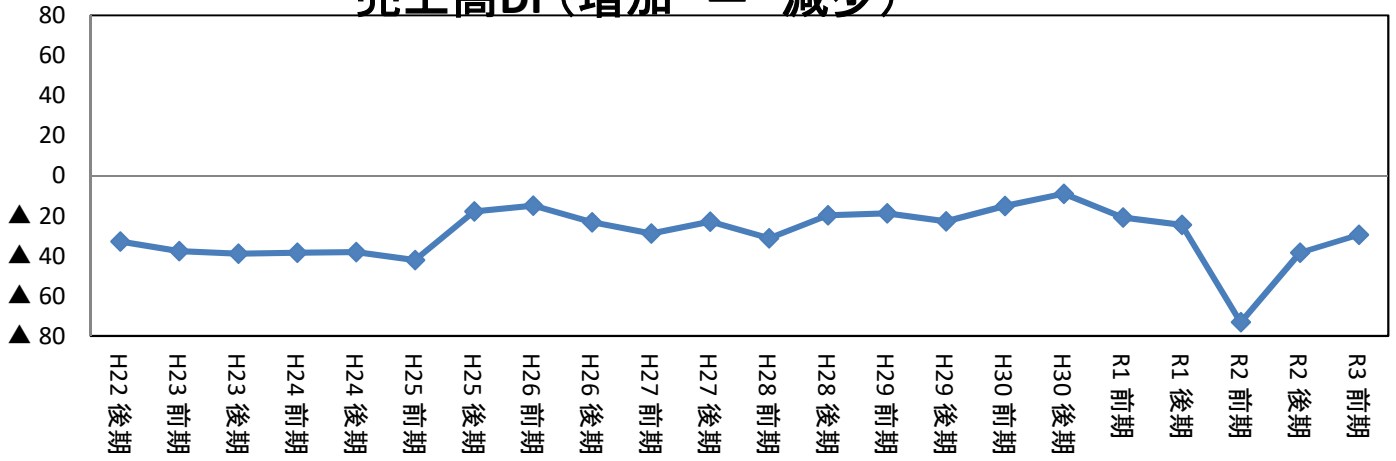
⑫ 医療、福祉業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	11.1	55.6	0.0	0.0	22.2	100.0	44.4	11.1
今 期	▲ 11.1	66.7	0.0	0.0	0.0	44.4	▲ 11.1	22.2
来期見通し	▲ 12.5	62.5	-	▲ 11.1	-	11.1	▲ 11.1	-

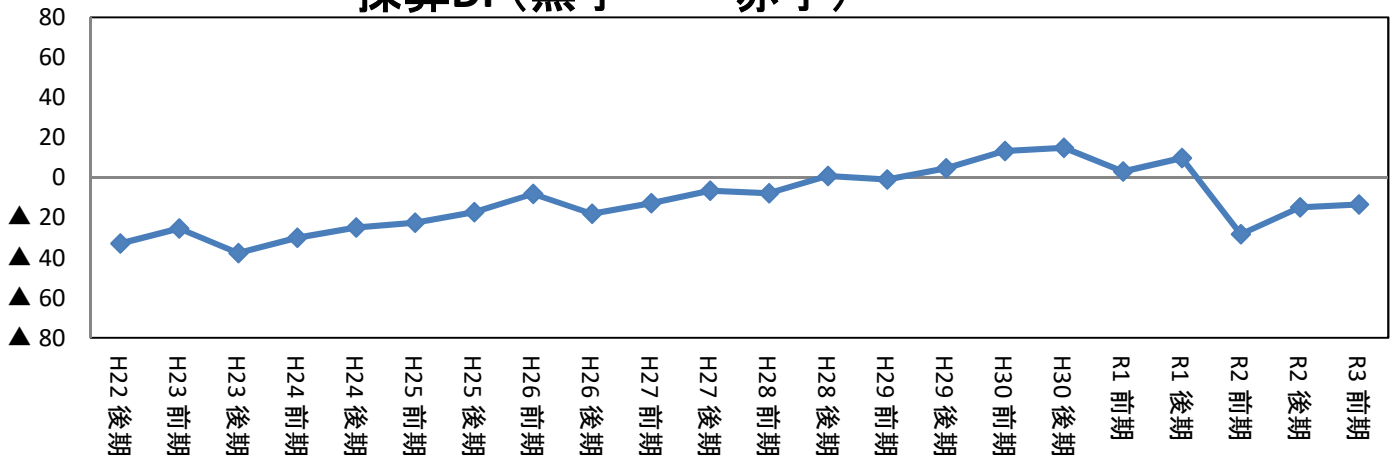
⑬ サービス業（他に分類されないもの）

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 81.8	0.0	0.0	▲ 36.4	18.2	0.0	▲ 54.6	18.2
今 期	▲ 25.0	▲ 16.7	0.0	▲ 8.3	16.7	41.7	▲ 58.3	8.4
来期見通し	▲ 58.3	▲ 8.3	-	▲ 16.7	-	33.3	▲ 75.0	-

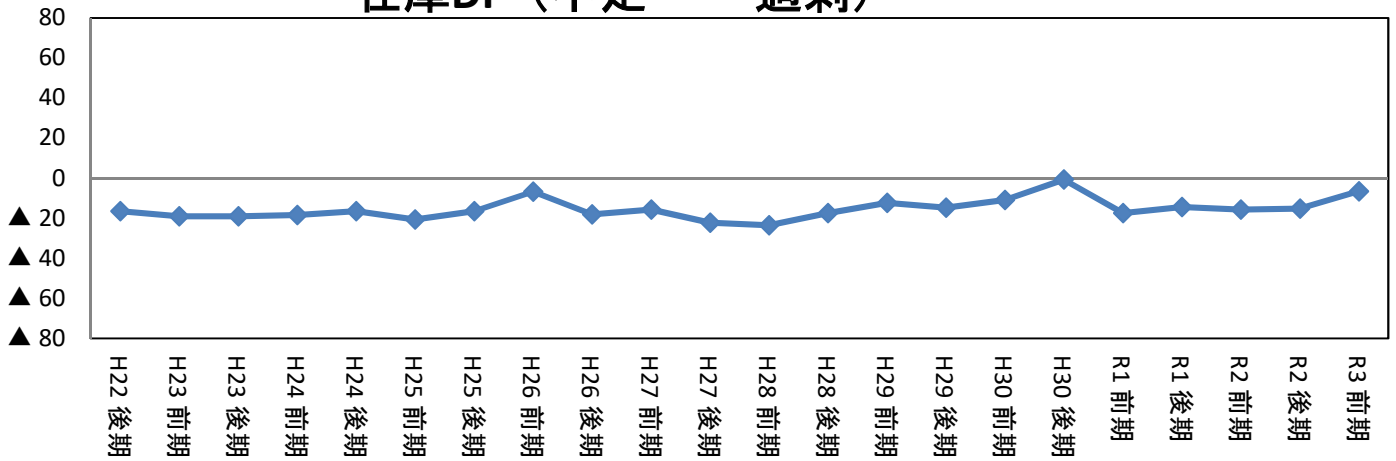
売上高DI (増加 — 減少)



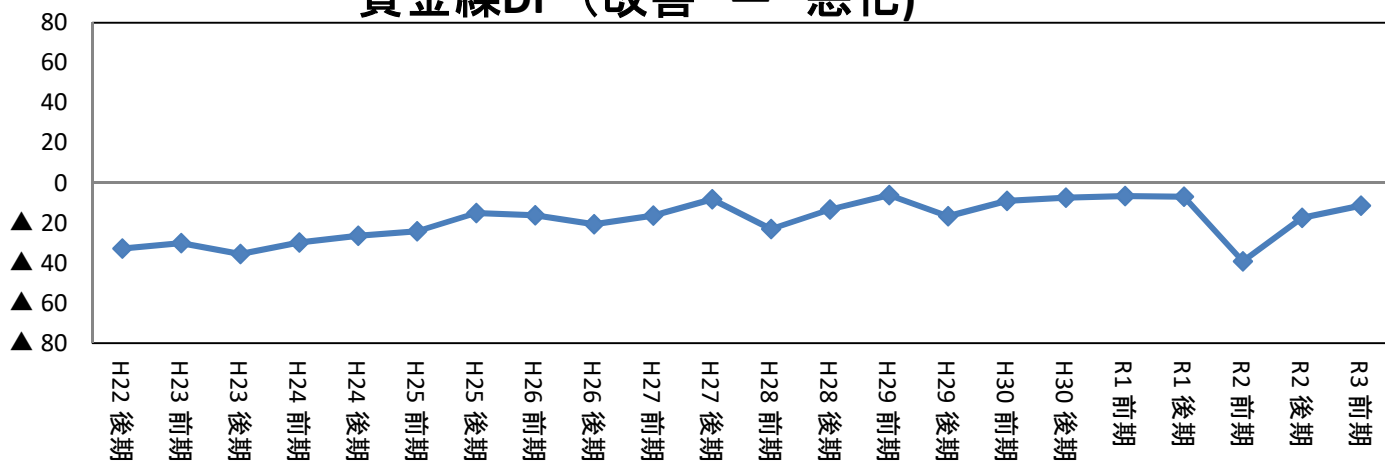
採算DI (黒字 — 赤字)



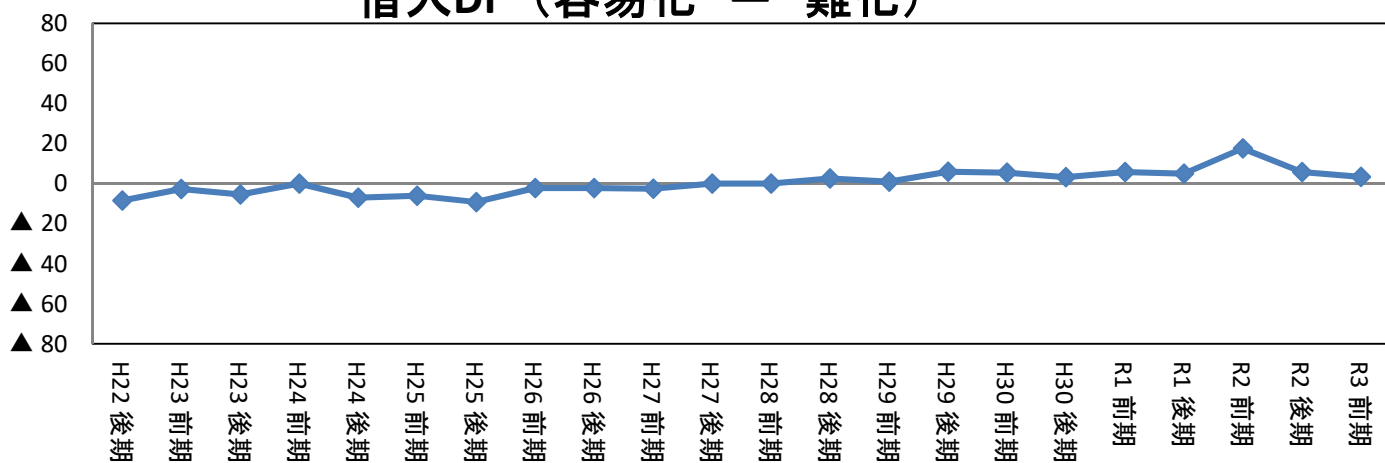
在庫DI (不足 — 過剰)



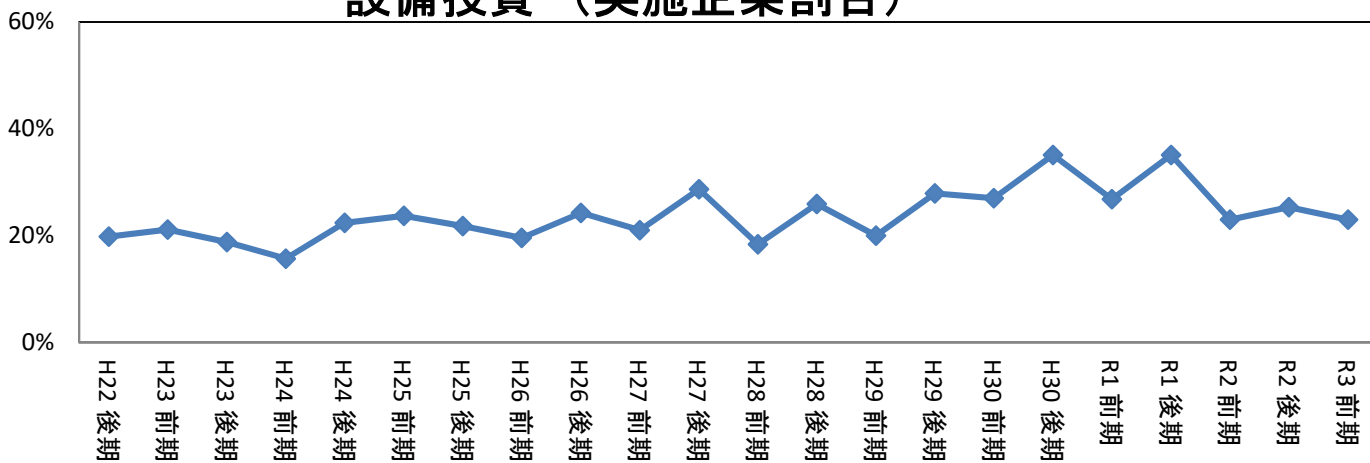
### 資金繰DI (改善 — 悪化)



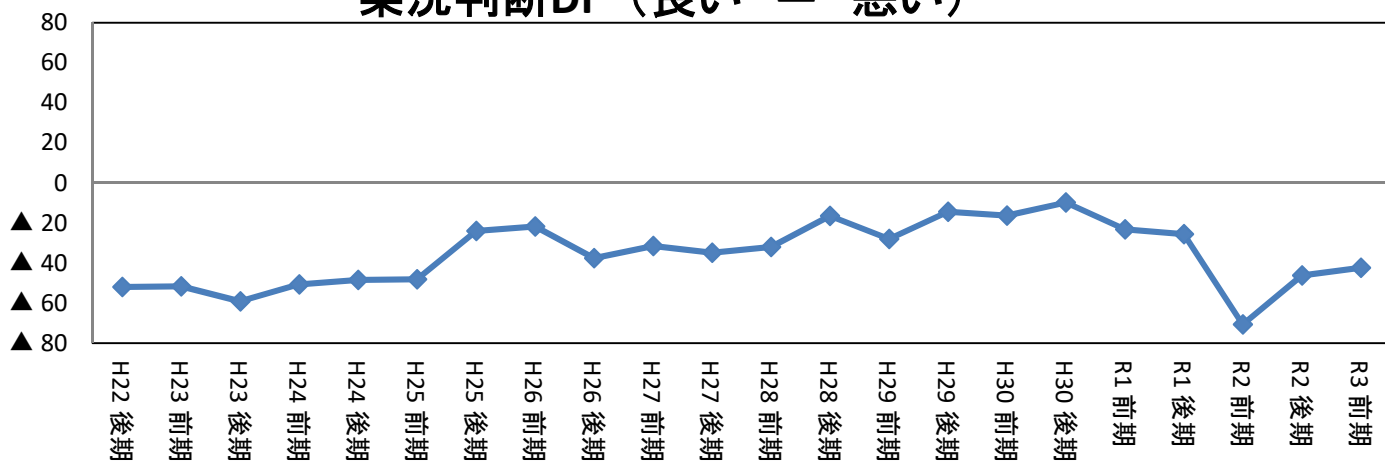
### 借入DI (容易化 — 難化)



### 設備投資 (実施企業割合)



### 業況判断DI (良い - 悪い)



### 従業員数DI (不足 - 過剰)

